

## 第35回 北海道生涯学習研究集会 一道民カレッジ連携講座一

### <2017年度テーマ> 「災害に備える“社会教育”にできること」

- 1 趣 旨 北海道の地域性を踏まえた生涯学習社会の実現を目指して、道内の生涯学習に関わる研究者、実践者及び生涯学習に関心を持つ道民などが一堂に会し、日頃の研究成果や実践の発表及び意見交換を通して、相互の交流を深め、協力関係の一層の促進を図る。
- 2 主 催 日本生涯教育学会北海道支部
- 3 後 援 北海道教育委員会、札幌市教育委員会、(財)上廣倫理財団、札幌国際大学、北翔大学、北海学園大学、(公財)北海道生涯学習協会、北海道社会教育懇話会、北海道教育委員会社会教育主事会、北海道社会教育主事会協議会
- 4 期 日 平成29(2017)年10月28日(土) 10時～17時
- 5 会 場 北海学園大学 豊平キャンパス 図書館棟5階AV3教室  
札幌市豊平区旭町4-1-40 ※地下鉄東豊線「学園前駅」下車 3番出口直結 (駐車場はありません)
- 6 対 象 (1) 生涯学習・社会教育に関わる研究者・実践者及び学生  
(2) 市町村・市町村教育委員会職員および各種審議会委員  
(3) 生涯学習・社会教育関係団体関係者および小・中・高等学校等の教職員  
(4) 生涯教育・生涯学習に興味・関心のある者 等
- 7 参加費 無料(ただし、情報交換会に参加される方は、会費をご負担いただきます)
- 8 プログラム

(1) 研究・実践発表(10:15～11:45)

「北見市職員の学習活動について～市内公園調査を通して～」 齊藤正和会員(北見市教育委員会)

「教育と福祉の連携についての考察」 野島聡会員(札幌市白石区保健福祉部)

「地域でつながる仕組みづくりの実践」 小山忠弘会員(ふるさと再生塾)

(2) 特別講演(13:00～14:30)

#### 「つながりがつくる“災害に強いまち”～おたがいさまが支えた169日間～」

講師：福島大学 うつくしまふくしま未来支援センター

地域復興支援部門(被災者支援) 特任教授 天 野 和 彦 氏

1959年福島県会津若松市生まれ。障害児教育を専門として15年間、障害を持った子どもたちの教育に携わる。2001年より社会教育主事として、県教育庁生涯学習文化グループで「県民カレッジ」の立ち上げ準備を行う。2011年3月11日の東日本大震災においては、約2500名の被災者を抱え、福島県内最大規模といわれた「ビックパレットふくしま避難所」の県庁運営支援チーム責任者として運営に携わる。2012年4月より現職。

(3) 研究協議 (15:00~16:30) 「災害に備える “社会教育”」

【第1分科会】テーマ「災害に備える地域のつながりを如何につくるのか」 図書館棟5階AV3教室

地域の希薄化する人間関係にともない、以前は地域で解決することができた問題も地域では様々な問題が表出しています。とりわけ、災害時には、独居高齢者へのサポートなど、地域のつながりを基盤とした体制を整備していくことが必要です。地域のつながりと災害に備える体制について、協議します。

コーディネーター 内田 和浩 会員 (北海学園大学)

【第2分科会】テーマ「災害に備える意識と行動を如何に変えるのか」 図書館棟4階AV1教室

「喉元過ぎれば熱さを忘れる」のことわざに象徴されるように、大災害が起こった直後には意識が高まるものの、時間の経過とともに意識が薄れる傾向が見られる。また、害に関して知っているつもりでも、基本的な知識が間違っていたりする場合や、災害に関する警報が周知されても、危険を回避する行動を取らないといった場合もある。災害に対する住民の意識と行動について協議します。

コーディネーター 澁谷 拓 会員 (仁木町立銀山小学校)

9 日程

10:00	10:15	12:00	13:00	14:30	14:45	16:15	16:30
開会式	研究実践発表	休憩	特別講演	研究協議 第1分科会 第2分科会		全体会 閉会	

【情報交換会】 研究集会終了後、情報交換会を予定しております。詳細につきましては、参加申込された方にあらためてご案内申し上げます。

10 申込方法・問い合わせ先

参加を希望される方は、**10月16日(月)**までに、別紙参加申込書によりファックス、または日本生涯教育学会北海道支部ホームページからお申込みください。

<http://h-lifelong.jp.org/index.html>

→ 右のQRコードからもアクセスできます

日本生涯教育学会北海道支部 (札幌国際大学 佐久間)  
電話:011(881)2753 (FAX兼用) E-mail: a-sakuma@ts.siu.ac.jp



12 その他

- (1) 本研究集会は、プログラムの部分参加も可能です。
- (2) 本研究集会は道民カレッジ連携講座となっています(午前・午後の参加で5単位です)。道民カレッジ学生の方は、カレッジ手帳を御持参ください。

会場までの交通アクセス

東豊線「学園前」駅にて下車。3番出口直結。

南北線「平岸」駅、「中島公園」駅、東西線「菊水」駅より徒歩約15分。

# F A X 送 信 票

宛先 日本生涯教育学会北海道支部・事務局 宛  
 FAX 011—881—2753

発 信 者 \_\_\_\_\_

連絡先（電話） \_\_\_\_\_

## 「第35回 北海道生涯学習研究集会」参加申込書

(フリガナ) 参加者氏名	※
市町村	※
所 属	
携 帯	
E-mail	

※印の項目は、必ず記載してください。

以下のプログラムの中で、参加するものに○印を記入してください。

プログラム	時間	参加の有無	
研究・実践報告	10:15-11:45		/
講演	13:00-14:30		/
研究協議	14:45-16:15		※分科会の希望順位をご記入ください。 第1分科会(     ) 第2分科会(     )
情報交換会	17:30-19:30 (予定)		/